

志摩市商工会

「新型コロナウイルス感染症に関する
事業所アンケート調査」報告書

令和4年3月

志摩市商工会

1. 調査概要

- 調査対象：志摩市内小規模事業者
- 調査方法：対象者へ郵送によるアンケート
- 回答方法：記入済みアンケート用紙の郵送、またはWEB上での回答
- 調査期間：令和4年1月11日～1月31日
- 発送総数：2,066件（うち有効発送数2,006件／宛名不明戻り60件）
- 回答数：郵送422件、WEB54件、合計476件（回答率23.7%）
うち有効回答数473件（3件は廃業または休業を知らせる内容）

2. 回答者属性（カッコ内は昨年度調査。以下同じ）

- 事業所の所在地

町名	回答数
阿児町	232 (223)
志摩町	76 (83)
大王町	55 (70)
磯部町	60 (63)
浜島町	45 (45)
その他	4 (4)
無回答	1 (0)
合計	473 (488)

- 業種（複数ある場合は主たるもの） ※構成比は回答者に占める割合（以下同じ）

業種名	回答数	構成比	業種名	回答数	構成比
小売業	83 (106)	17.6%	農林水産業	14 (18)	3.0%
サービス業	73 (63)	15.5%	不動産業	7 (12)	1.5%
飲食業	63 (59)	13.4%	電気ガス水道	7 (5)	1.5%
建設業	49 (62)	10.4%	運輸業	6 (2)	1.3%
製造業	37 (29)	7.9%	保険業	4 (2)	0.8%
美容関係	35 (29)	7.4%	金融業	1 (2)	0.2%
宿泊業	31 (29)	6.6%	その他	23 (26)	4.9%
卸売業	23 (27)	4.9%	無回答	2 (5)	—
医療介護福祉	15 (12)	3.2%	合計	473 (488)	100.0%

※業種「その他」23件中記述のあった21件の記載内容（2件は無回答）

広告代理店、造園業×2、造船修理業、建築設計、加工卸業、受託加工業、士業、船舶整備業、駐車場、司法書士、体験、表具・掛け軸・襖制作・修理、商業デザイン、真珠加工、清掃業、郵便局下請け、渡船業、水道・鉄工、企業の記帳代行業務請負、IT

● 常時雇用従業員数（役員除く）

従業員数	回答数	構成比
0名	118 (108)	25.9%
1名	132 (141)	29.0%
2名	76	16.7%
3名	30 (148)	6.6%
4名	16	3.5%
5名	19	4.2%
6名	12	2.6%
7名	4 (39)	0.9%
8名	9	2.0%
9名	4	0.9%
10-19名	20 (17)	4.4%
20-29名	10 (6)	2.2%
30名以上	5 (5)	1.1%
無回答	18 (24)	—
合計	473 (488)	100.0%

● コロナ以前（令和元年）の年間売上高 ※昨年度調査では「前年度年間売上高」

売上高	回答数	構成比
500万円未満	121 (151)	25.9%
500～1,000万円未満	96 (71)	20.5%
1,000～3,000万円未満	104 (104)	22.2%
3,000～5,000万円未満	53 (50)	11.3%
5,000～1億円未満	42 (42)	9.0%
1～3億円未満	35 (44)	7.5%
3～5億円未満	9 (4)	1.9%
5～10億円未満	6 (8)	1.3%
10億円以上	2 (2)	0.4%
無回答	5 (12)	—
合計	473 (488)	100.0%

回答数も回答者属性も昨年度に近いのでほぼ同じ事業所が回答してくれているものと推測でき、有意義な比較が出来るものとする。

3. 新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」）による影響

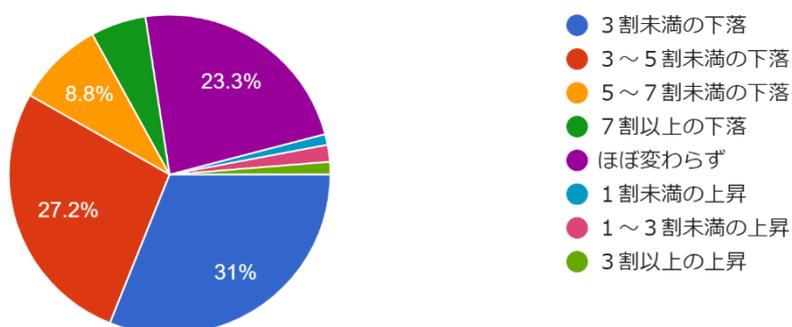
(1) 令和3年の売上高のコロナ以前（令和元年）との比較

※昨年度調査では「2020年4-9月売上高の対前期比変動」

回答内容	回答数	構成比
3割未満の下落	145 (141)	31.0%
3～5割未満の下落	127 (136)	27.2%
5～7割未満の下落	41 (56)	8.8%
7割以上の下落	26 (49)	5.6%
ほぼ変わらず	109 (73)	23.3%
1割未満の上昇	5 (7)	1.1%
1～3割未満の上昇	8 (7)	1.7%
3割以上の上昇	6 (1)	1.3%
無回答	6 (18)	—
合計	473 (488)	100.0%

Q5. 令和3年の売上高はコロナ以前（令和元年）と比較していかがでしたか

467件の回答



※業種別回答状況は本報告書末尾に添付

【考察】

昨年度調査では、コロナ禍が始まった2020年4-9月期売上高の対前期比変動を尋ねており、それに比べると令和3年の売上高と令和元年の売上高の比較を尋ねた今回調査の方が下落幅は小さく、「ほぼ変わらず」や「上昇」の回答が多い傾向にある。昨年度調査ではコロナ初年度ゆえの先の見えない不安があり、また未だ対策を講じられていなかったが、今回調査では「ウィズコロナ」の割り切り、「アフターコロナ」が見えつつあること、そしてそれぞれに何らかの対策を講じてきたことが回答の変化に表れているものと推測さ

れる。しかし、「下落」傾向との回答が全体の72.6%（昨年調査では81.3%）を占めているので、引き続き予断を許す状況でない。

業種別において、最多回答項目に注目してみると、業種によっては回答総数が少なく必ずしもその業界の傾向を表しているとは言い切れない業種もあるので注意が必要だが、建設業、医療介護福祉、不動産業、電気ガス水道、運輸業などにおいて「ほぼ変わらず」が最多回答項目となった。それらの業種でも売上高が下落しているとの回答は相当数あるが、生活インフラと密接に関連する建設業、不動産業、医療介護福祉、電気ガス水道が「ほぼ変わらず」が最多になることは理解できる。

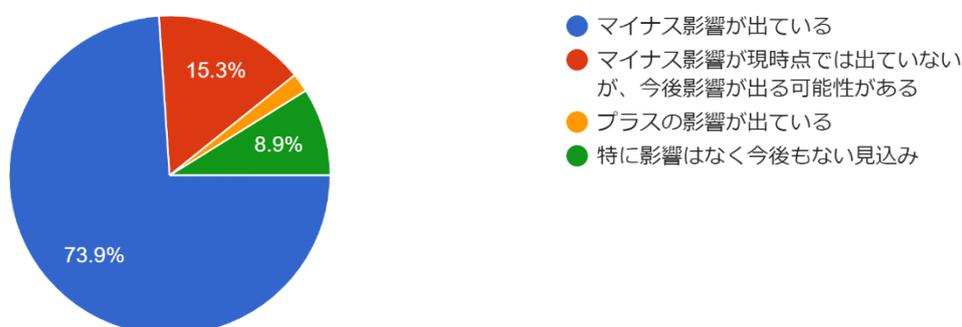
一方で、「3～5割未満の下落」が最多回答項目になったのは飲食業、製造業、宿泊業、卸売業、農林水産業、運輸業（「ほぼ変わらずと同数」）であった。製造業は、下落傾向が23、不変が8、上昇が6とばらつきがあるが、工業系は不変または上昇、食品系が下落ではないかという仮説を立てることができる。飲食店や宿泊業が休業や時短、消費者の外出控えのために仕入が減り、その影響が運輸業、卸売業、製造業、農林水産業へと商流を遡って波及したものと考えられる。

小売業、サービス業、美容関係、不動産業（「ほぼ変わらずと同数」）、保険業において「3割未満の下落」が最多回答項目となった。小売業、サービス業においては「ほぼ変わらず」がそれぞれ15、17あり、取扱品目等によって差が生じていると推測される。また、生活必需品／サービスを扱っている事業所も多いので、業界全体としては「不要不急」や「外出控え」で受ける影響は相対的に小さいものと考えられる。美容関係も外出控えで来店頻度が下がっても、需要がなくなっているわけではないことが分かる。

(2) コロナの発生及び拡大による企業活動への影響

回答内容	回答数	構成比
マイナスの影響が出ている	349 (367)	73.9%
マイナスの影響は現時点では出ていないが、今後出る可能性あり	72 (71)	15.3%
プラスの影響が出ている、または今後出る可能性あり	9 (7)	1.9%
特に影響はなく、今後もない見込み	42 (35)	8.9%
無回答	1 (8)	—
合 計	473 (488)	100.0%

Q 6. コロナの影響長期化により、令和3年の企業...前年（令和2年）と比較して影響はありましたか
472件の回答



業種別回答状況は本報告書末尾に添付

【考 察】

回答者の4分の3に調査時点で既にマイナス影響が出ており、今後のマイナス影響の可能性を含めると約9割が逆風と捉えていることが分かる。

それ以外の約1割の多くは業種または取扱商品・サービスの特性上だと推測されるが、「特に影響なく、今後も影響ない見込み」と答えており、9件（1.9%）が可能性も含めてプラスの影響を感じていることが分かる。

業種別において、ここでも最多回答項目に注目してみると、運輸業（回答総数6件）で「マイナス影響が現時点では出ていないが、今後影響が出る可能性がある」が最多回答項目であり、金融業（回答総数1件）で「特に影響なく、今後もない見込み」が最多回答項目であった。しかし、いずれも回答総数が少なく、必ずしも業界の傾向を表しているとは言いきれないことに注意が必要である。それ以外の全ての業種において「マイナス影響が出ている」が最多回答項目であった。これは当然と言えるかもしれない。その中でも構成比が相対的に高いのは、電気ガス水道85.17%、医療介護福祉80.0%である。いずれも売上高に対する影響は小さかった業種であるが、一般家庭に訪問する機会の多い電気ガス

水道、他の業種よりもクラスターに対して特に慎重にならない医療介護福祉という業界特性ゆえだと考えられる。逆に相対的に低いのは製造業 64.86%である。製造業では、「特に影響なく、今後もない見込み」7件、「プラスの影響が出ている」2件、「マイナス影響が現時点では出ていないが、今後影響が出る可能性がある」4件とばらつきがある。これは製造している製品の特性によるものではないかと推測される。食品系では、業績における影響も大きく、また食品ゆえに製造工程での感染症対策にも慎重を期す必要があり、一方で工業系では影響がないか、影響が少ないのではないではないかと思われ、それゆえの業種内のばらつきではないかと考える。

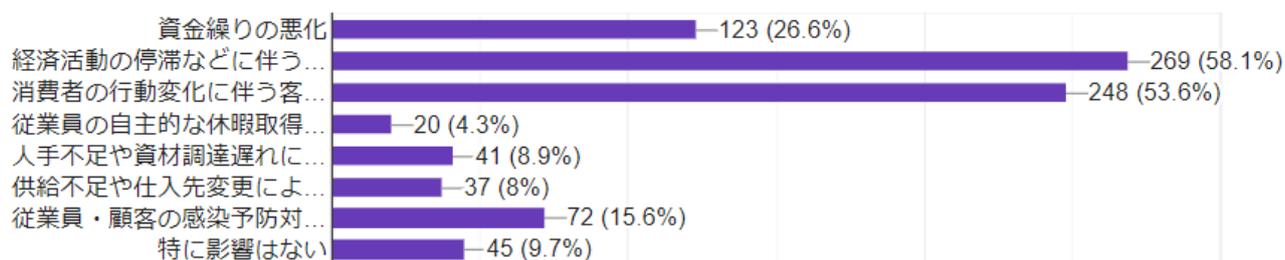
(3) 具体的な影響

回答内容	回答数		回答率
資金繰りの悪化	123	(124)	26.6%
経済活動の停滞などに伴う売上減	269	(270)	58.1%
消費者の行動変化に伴う客数減少	248	(231)	53.6%
従業員の自主的な休暇取得に伴う人手不足	20	(13)	4.3%
人手不足や資材調達遅れによる納期遅れ	41	(22)	8.9%
供給不足や仕入先変更による調達コスト増	37	(23)	8.0%
従業員・顧客の感染予防対策に伴うコスト増	72	(62)	15.6%
特に影響はない	45	(49)	9.7%
その他	16	(16)	3.5%
無回答	10	(22)	—
延べ回答数（複数回答可）	881	(832)	—

※回答率は、無回答を除いた 463 件の回答に占める割合

Q7. 具体的にどのような影響がありましたか。また、今後の影響についてどのようなことが想定されますか。プラスの影響の場合は「9、その他」のカッコ内にお書きください。（複数回答可）

463 件の回答



その他（16件）の記載内容

- ・ 前年よりは若干プラスだがコロナ前には戻っていない。
- ・ 新たな販売方法を試みた。
- ・ 展示会の中止、縮小など。販路開拓が制限された。
- ・ 令和2年がとても悪かったので、それと比較すれば多少戻しているという感じ。
- ・ 少々減っている
- ・ 人口減少
- ・ 先が見えない
- ・ 市外、特に都市部からの問い合わせが増えた
- ・ 県内外からの修学旅行獲得を定着化
- ・ 業務遅滞による労働時間増
- ・ イベントが中止になる、他県のマルシェへ出店できないことによる売上減
- ・ 相手先の時短営業とか仕入れ減等
- ・ 業務の減少

- ・ 利用者が増えた
- ・ 顧客と会えない
- ・ 学校が休校になれば売り上げの減少になる

【考 察】

回答数の多い順に、

- ① 経済活動の停滞などに伴う売上減 269 件
- ② 消費者の行動変化に伴う客数減少 248 件
- ③ 資金繰りの悪化 123 件

となっており、これは昨年調査から大きな変動はない。

回答数は 2 桁とそれほど大きくはないものの、それ以外の選択肢において回答数が増加しているものがある。これは、必ずしもコロナの影響だけではないものの、ウッドショックに端を発した建材の品不足と価格高騰、原油高、食材の値上げなども影響して、「人手不足や資材調達遅れによる納期遅れ」、「供給不足や仕入先変更による調達コスト増」の回答数が昨年度調査よりも増加している。コロナは収束するかもしれないが、調達コスト増は続くものと思われるので、引き続き動向に注目する必要があると考える。

「従業員の自主的な休暇取得に伴う人手不足」は、濃厚接触、感染、子供の学校等の休校など様々なケースが考えられる。アンケート締切後に第 6 波の感染者数が三重県においても増加したので、その際に濃厚接触や感染、あるいは濃厚接触疑惑での自主的な休暇により、この人手不足の影響は増加している可能性がある。「従業員・顧客の感染予防対策に伴うコスト増」は昨年度調査から一定数あったが、微増している。コロナ対策費の補助メニューも一巡し、今後はなくなるものと思われるので、継続的にコロナ対策の必要な飲食業や集客施設については、その動向や対策コストの影響を注視すべきだと考える。

(4) コロナ対応策

コロナ対応策	実施済み 又は実施中	今 後 実施予定
1. 新たな商品・サービスの開発	53	53
2. 既存商品・サービスの提供方法の見直し (例：イートイン→テイクアウトの実施、対面販売→通信販売の実施等)	58	33
3. 新規顧客の獲得に向けた広報宣伝活動 (例：HP・パンフレット作成、有料広報媒体の活用等)	64	32
4. 事業の業態転換	9	32
5. テレワーク等の在宅勤務の活用	58	8
6. 不要不急の会議や出張の自粛、またはテレビ会議や電話会議への切り替え	74	7
7. 金融機関等からの資金調達	51	22
8. イベントの中止または延期	84	12
9. 客数減少に伴う臨時休業等	16	39
10. 雇用従業員数・役員数の削減	16	9
11. 店内の感染症対策の整備 (パーテーション設置、空気清浄機設置など)	234	26
12. 従業員の安全対策徹底 (検温、手洗い、アルコール消毒、マスク着用など)	302	32
13. 顧客に対する安全対策依頼 (検温、アルコール消毒、マスク着用など)	288	36
14. 特に対策等を講じていない	35	10
15. その他	6	0
合計 (延べ回答数)	1,348	351

その他 (6件) の記載内容

- ・ お客様のスマートフォンをお使いいただき、セルフオーダーシステムを採用。

- ・ イベントを書面開催に変更
- ・ TV ニュース等で左右されがちである
- ・ 店内への入店は 1 名、お客様が重ならないようにしている
- ・ 役員報酬の減額
- ・ 抗ウイルス、抗菌のものを使用する

【考察】

「従業員の安全対策徹底（検温、手洗い、アルコール消毒、マスク着用など）」

「顧客に対する安全対策依頼（検温、アルコール消毒、マスク着用など）」

「店内の感染症対策の整備（パーテーション設置、空気清浄機設置など）」

が最大回答項目の上位 3 つとなっており、多くの事業所で日常的な感染症対策が行われていることが分かる。

「実施済みまたは実施中」の施策の回答が延べ 1,348 件あり、有効回答 473 事業所で割ると 1 事業所当たり平均 2.85 件と約 3 件近い施策を講じているにもかかわらず、「今後実施予定」は平均 0.74 件と 1 件に満たない。これは先が見通せないことや、早期収束という希望を込めているのかもしれないし、目の前の対策が精一杯で将来のことを考える余裕がないということなのかもしれない。

「今後実施予定」については、「実施済みまたは実施中」の施策を今後も継続するという意図で両方にチェックしている事業所が多いが、その中で「事業の業態転換」、「客数減少に伴う臨時休業等」は「今後実施予定」の回答数の方が多い。「客数減少に伴う臨時休業等」については、調査時期が 2022 年 1 月末締切であったことを鑑みると第 6 波に伴う臨時休業や時短などを想定していたのかもしれない。「事業の業態転換」については政府が「事業再構築補助金」に大きな予算を付けたことで「事業再構築」「業態転換」が時代のキーワードになっており、また全国的には居酒屋が焼き肉店に業態転換するという動きが取り上げられたり、身近にも飲食店がテイクアウト・デリバリーに進出、メーカーや小売・卸売業がネット販売に進出等の事例があるので、このような先行事例が後押ししているのではないかと考えられる。

(5) アフターコロナを見据えて行いたい事業

回答内容	回答数	構成比
あり	35	7.4%
なし	398	84.1%
無回答	40	8.5%
合計	473	100.0%

あり（35件）のうち記載のあった30件の記載内容（5件は無回答）

- ・ ネット販売
- ・ インバウンド
- ・ 企業秘密
- ・ 考え中
- ・ 観光業
- ・ お一人様のトレーニングジム
- ・ 海外からの顧客の獲得
- ・ イベント等への参加
- ・ 以前にしていたイベント
- ・ 思案中
- ・ 店販品販売の商品の新規化
- ・ 広告活動
- ・ 通信販売での売上を図る
- ・ 簡易宿泊業
- ・ グリーン（ブルー）ツーリズムを絡めた体験型旅行の商品化
- ・ テイクアウト販売
- ・ 内密
- ・ 販売方法の見直し
- ・ 福祉事業。一般社団法人化
- ・ 集客イベント
- ・ 県工事業とフィットネスの融合で志摩市の発展に寄与したい
- ・ 磯部の駅前通りで音楽、マルシェ、イベント
- ・ 大都市出店
- ・ ネット販売の強化
- ・ キャンプ、飲食、体験型
- ・ 海外への販売
- ・ イベント
- ・ 多角化事業への参入
- ・ 駄菓子屋キッチンカー
- ・ 長期滞在できるような施設準備

【考察】

アフターコロナを見据えて行いたい事業が「ある」と回答した事業所は35に留まった。「コロナ対応策」の回答でも「今後実施予定」が少なかったことを鑑みると、目の前のコロナ禍に対応することに精一杯で、先のことを考える余裕がないという現状が浮かび上がってくる。

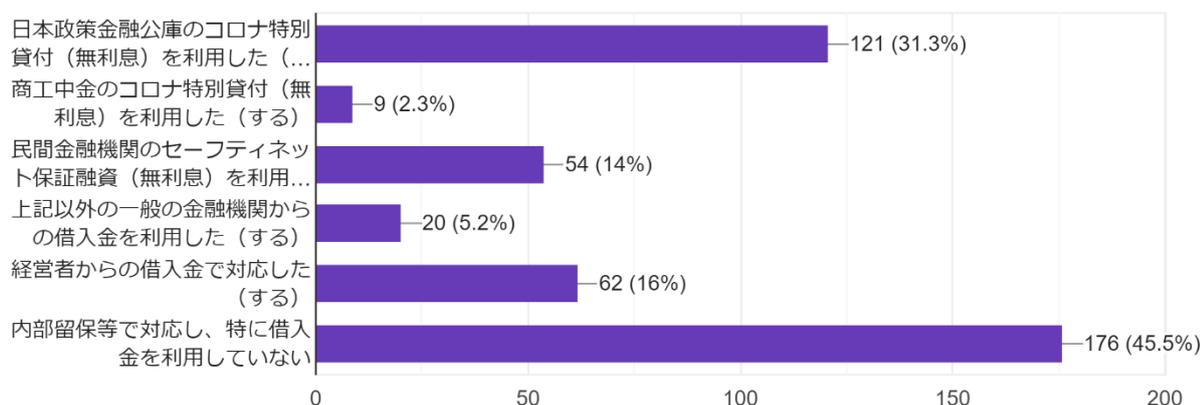
昨年度調査ではこの質問をしていないので比較はできないが、コロナ禍2年が過ぎようとしているので、次の事業を考え始めたという事業所もあるのではないかと考えられる。今後、今回「ある」と回答した事業所の動きが本格化したり、あるいはそれ以外の事業所でも業態転換や新分野展開を考えたりすることが増えてくるのではないかと考えられるので、事業再構築補助金はもちろん、それ以外の支援の重要性が増してくるのではないかと考えられる。

(4) 実施した、または実施予定の資金繰り関連のコロナ対応策（複数回答可）

回答内容	回答数		回答率
日本政策金融公庫のコロナ特別貸付	121	(115)	31.3%
商工中金のコロナ特別貸付	9	(5)	2.3%
民間金融機関のセーフティネット保証融資	54	(71)	14.0%
その他一般の金融機関からの借入	20	(18)	5.2%
経営者からの借入	62	(39)	16.0%
内部留保で対応し、借入なし	176	(215)	45.5%
無回答	86	(79)	—
延べ回答数（複数回答可）	528	(542)	—

※回答率は、無回答を除いた 387 件に占める回答の割合

Q10. 貴事業所が行った（または今後行う予定の）資金繰り関連の取り組みを教えてください
387 件の回答



【考察】

前回調査から「内部留保で対応」以外の借入に関する項目は概ね増加しているが、大幅な伸びではない。「民間金融機関のセーフティネット保証融資」は減少しているため、必ずしも前回と同じ回答者ではないものと思われるが、必要と思われる運転資金などの調達は昨年度調査までにコロナ特別貸付やセーフティネット保証融資で終わっていて、前回調査から今回調査までの1年間では借入は増加傾向にはあるものの、大きな増加ではないことが分かる。「民間金融機関のセーフティネット保証融資」が2021年3月で終了している影響もあると思われるが、この1年間では「経営者からの借入」の伸びが大きい。金融機関からはこれ以上借りられない／借りたくないで「経営者からの借入」で対応しているのではないかと推測される。

● 日本政策金融公庫のコロナ特別貸付の借入額

借入額	回答数	構成比	累計構成比
100万円未満	3 (2)	2.5%	2.5%
100万円以上	7 (7)	5.8%	8.3%
200万円以上	3 (15)	2.5%	10.7%
300万円以上	12 (7)	9.9%	20.7%
400万円以上	9 (5)	7.4%	28.1%
500万円以上	13 (14)	10.7%	38.8%
600万円以上	3 (1)	2.5%	41.3%
700万円以上	3 (2)	2.5%	43.8%
800万円以上	0 (1)	0.0%	43.8%
900万円以上	1 (1)	0.8%	44.6%
1,000万円以上	27 (18)	22.3%	66.9%
2,000万円以上	10 (5)	8.3%	75.2%
3,000万円以上	14 (14)	11.6%	86.8%
4,000万円以上	8 (9)	6.6%	93.4%
5,000万円以上	2 (1)	1.7%	95.0%
10,000万円以上	1 (1)	0.8%	95.9%
無回答	5 (12)	4.1%	100.0%
合計	(115)	100.0%	—

※日本政策金融公庫からの借入額の平均 1,790万円 (1,587万円)

● 商工中金のコロナ特別貸付

借入額	回答数	構成比	累計構成比
50万円	1	0.0%	0%
100万円	1	11.1%	11.1%
200万円	2	22.2%	33.3%
300万円	1	11.1%	44.4%
500万円	2	22.2%	66.7%
840万円	1	0.0%	66.7%
4,000万円	1	0.0%	66.7%
5,000万円	1	11.1%	77.8%
無回答	2	22.2%	100.0%
合計	9	5	100.0%

※商工中金からの借入額の平均 850万円 (1,058万円)

● 民間金融機関のセーフティネット保証融資

借入額		回答数	構成比	累計構成比
100万円未満	1	1	1.9%	1.9%
100万円以上	3	1	5.6%	7.4%
200万円以上	4	6	7.4%	14.8%
300万円以上	0	4	0.0%	14.8%
400万円以上	2	2	3.7%	18.5%
500万円以上	4	4	7.4%	25.9%
600万円以上	0	1	0.0%	25.9%
700万円以上	0	1	0.0%	25.9%
800万円以上	2	0	3.7%	29.6%
900万円以上	0	0	0.0%	29.6%
1,000万円以上	14	12	25.9%	55.6%
2,000万円以上	4	3	7.4%	63.0%
3,000万円以上	2	14	3.7%	66.7%
4,000万円以上	4	5	7.4%	74.1%
5,000万円以上	4	2	7.4%	81.5%
10,000万円以上	1	2	1.9%	83.3%
無回答	9	13	16.7%	100.0%
合計	54	71	100.0%	—

※民間金融機関のセーフティネット保証融資借入額の平均 1,902万円 (2,490万円)

● その他一般の金融機関からの借入

借入額		回答数	構成比	累計構成比
100万円未満	3	3	15.0%	15.0%
100万円以上	3	3	15.0%	30.0%
200万円以上	1	1	5.0%	35.0%
400万円以上	1	1	5.0%	40.0%
500万円以上	7	1	35.0%	75.0%
1,000万円以上	0	2	0.0%	75.0%
3,000万円	0	2	0.0%	75.0%
4,000万円	1	1	5.0%	80.0%
5,000万円	1	0	5.0%	85.0%
6,000万円	1	1	5.0%	90.0%
8,000万円	1	1	5.0%	95.0%
37,000万円	1	0	5.0%	100.0%
無回答	0	2	0.0%	100.0%
合計	20	18	100.0%	—

※一般の金融機関（コロナセーフティ以外）からの借入額の平均 3,551万円
(1,756万円)

● 経営者からの借入

借入額	回答数		構成比	累計構成比
100万円未満	9	2	14.5%	14.5%
100万円以上	8	8	12.9%	27.4%
200万円以上	5	9	8.1%	35.5%
300万円	9	2	14.5%	50.0%
400万円	1	1	1.6%	51.6%
500万円	3	2	4.8%	56.5%
700万円	0	1	0.0%	56.5%
900万円	1		1.6%	58.1%
1,350万円	1		1.6%	59.7%
2,000万円	1	1	1.6%	61.3%
無回答	24	13	38.7%	100.0%
合計	62	39	100.0%	—

※経営者からの借入額の平均 297.5万円 (291万円)

【考 察】

資金調達先としては、①日本政策金融公庫、②経営者からの借入、③民間金融機関のコロナセーフティ融資、④一般の金融機関（コロナセーフティ以外）からの借入、⑤商工中金のコロナ特別貸付の順になっている。

金融機関からの平均借入額は、商工中金が850万円、それ以外はいずれも1,000万円を超えており、小規模事業者を対象とした調査であることを鑑みると全体的に大きな調達額になっていると言える。

(5) 実施した、または実施予定の雇用関連のコロナ対応策（複数回答可）

回答内容	回答数		回答率
全員または一部従業員の休業または休業予定	45	72	11.6%
有給休暇取得の奨励	26	20	6.7%
遅出・早退等の時間調整	39	41	10.1%
早期退職の募集または募集予定	2	4	0.5%
退職勧奨・会社都合退職等の人員整理または予定	2	3	0.5%
新たに雇用をした、またはする予定	49	—	12.7%
特に対策を講じていない	257	296	66.4%
その他	8	32	1.7%
無回答	86	66	—
延べ回答数（複数回答可）	514	534	—

※回答率は、無回答を除いた 387 件に占める回答の割合

※「その他」8件の記載内容

- ・ 作業現場によっては直行直帰を進めています。朝礼での密を避ける為
- ・ 雇用人ない
- ・ 朝星夜星一生懸命
- ・ 一人で頑張っています
- ・ 自分たちで出来るようにしています。
- ・ 従業員なし
- ・ 個人事業主なので、アルバイトでしのいでいる
- ・ バイトさんを断り、家族のみで作業する

【考 察】

全回答者 473 事業所から、「特に対策を講じていない」257、無回答 86 を引いた、約 27%に当たる 130 事業所が雇用関連のコロナ対策を講じていることが分かる。本アンケートからもコロナによる大きな影響が判明していること、また雇用調整助成金などが連日ニュース等で報道されていることを鑑みると、雇用関連の対策を講じている事業者が少ないとの印象を受ける。今年度調査では昨年度調査ではなかった「新たに雇用をした、またはする予定」という項目を新設したところ、49 の回答を得た。コロナ禍でも従業員数を維持・増員した、あるいはコロナ禍で従業員数を減らさざるを得なかったなどのコロナ禍の対応は異なるものと推測されるが、次なる動きに備えて 49 事業所が既に雇用した、あるいは今後雇用しようとしているのは心強い動きだと考える。

(6) 利用した、または利用予定の事業所向け支援策（複数回答可）

【国の助成金・給付金】

回答内容	回答数	回答率
雇用調整助成金	57	12.1%
一時支援金または月次支援金	175	37.0%
産業雇用安定助成金	7	1.5%

※回答率は、有効回答 473 件に占める回答の割合

【国・県の補助金】

回答内容	回答数	回答率
小規模事業者持続化補助金	160	33.8%
事業再構築補助金	24	5.1%
ものづくり補助金・商業・サービス生産性向上促進補助金	14	3.0%
IT導入補助金	10	2.1%
三重県新型コロナ危機対応事業継続・緊急支援補助金	58	12.3%
三重県新型コロナ克服生産性向上・業態転換支援補助金	11	2.3%
三重県新型コロナウイルス感染症感染防止対策強化推進補助金	54	11.4%
三重県新型コロナウイルス感染症感染拡大阻止 PCR 検査補助金	6	1.3%
その他	1	0.2%

その他（1 件） 県内宿泊事業者感染防止対策等支援補助金

【県の協力金】

回答内容	回答数	回答率
三重県飲食店時短要請協力金	53	11.2%
三重県集客施設時短要請協力金	9	1.9%
三重県地域経済応援支援金	88	18.6%
三重県酒類販売事業者等支援金	3	0.6%
三重県観光事業者支援金	38	8.0%
三重県飲食店取引事業者等支援金	10	2.1%
その他	0	0.0%

【志摩市の支援策】

回答内容	回答数	回答率
感染症対策強化準備金	159	33.6%
飲食店感染防止対策ステップアップ補助金	34	7.2%
しまスマイル商品券利用店舗登録	110	23.3%
三重県販経営向上計画実施支援補助金	26	5.5%

あんしんみえリア取得推進応援金	66	14.0%
しま緊急事態措置特別支援金	94	19.9%
その他	2	0.4%

その他（2件） 感染症対策強化準備金 75,000円、法人市民税減免措置

【考 察】

「一時支援金または月次支援金」が最多で、次いで「小規模事業者持続化補助金」となっている。利用予定も含んでいるので断定はできないが、少なくとも志摩市内の採択者は160事業所もないと思われ、申請者を含めても多いので、おそらく「持続化給付金」と間違えての回答も含んでいるものと思われる。

それらに次いで、志摩市の「感染症対策強化準備金」、「しまスマイル商品券利用店舗登録」、「しま緊急事態措置特別支援金」が続いている。利用条件などの違いもあるだろうが、地元行政の施策ゆえに国や県の施策よりも情報が周知され易いことや、手続きが身近で相対的に容易であることも一因ではないかと思われる。志摩市の施策に関して更なる周知徹底と手続きの簡素化に努めると共に、県や国の施策をいかに情報発信し、申請をサポートするかが課題になるものを思われる。本アンケートのフリーコメントにおいても、手続き簡素化や情報発信に関する意見が散見された。

(8) 今後行政に支援して欲しいこと

- ・ この先さらに厳しくなると思うので何かしらの補助金が出ることを望みます
- ・ 支援事業の対策、拡大
- ・ 補助金よりも支援金を増やして欲しい。
- ・ 支援金の増額をお願いします。
- ・ 飲食店以外への店舗にも飲食店と同じレベルの支援
- ・ 新事業をするための助成金の強化 設備投資をする資金が足りないようになってきているので前もって受け取れるような制度を作ってほしい
- ・ 支援よりもコロナを抑える政策をお願いしたい。
- ・ 事業継続していくための支援金は続けてもらいたいです。
- ・ 私は家賃や駐車代を支払いながら小さな佐坊を51年営業してきました。今は1人で営業で77歳、支援金は助かりましたが、これからの世代を思うと気の毒なので行政はばらまかない方がいい。
- ・ 給付金、補助金の手続きを簡単にして欲しい
- ・ あります
- ・ 給付金
- ・ 簡単にお金を借りられる事！
- ・ 持続化給付金、補助金など。運転資金などの貸付。
- ・ どこに相談に行けばいいのか？
- ・ 飲食だけでなく、理美容業界も結構リスク高いと思うので補助金をお願いしたい。
- ・ 固定資産税減税
- ・ 飲食だけの支援ではなく、個人事業主への手厚い支援をお願いしたいです
- ・ 新卒者の雇用に際して、資格取得に対する助成。スキルアップに対して研修費用の補助
- ・ 介護事業には手厚い支援があるが、障害福祉事業には手薄なイメージがあるため、同じような扱いをして欲しい。
- ・ 色々な業種に支援をして欲しいです。
- ・ 飲食店ばかりでなく、公平にしてもらいたい
- ・ オミクロン株の感染拡大が続く中、時短などに対する協力金を継続して出して欲しい。
- ・ とにかく人をたくさん呼んで欲しい。地域活性化して欲しい。
- ・ 金銭的な支援。感染対策にかかる費用（マスク、消毒液、抗原検査キット等）。水道光熱費の補助
- ・ 観光事業関連も行っているが、ホテル旅館関連への県及び市から重複したGO to等の補助、若しくは短期間補助は止めて欲しい。コロナで人手不足の折、瞬間的補助はお客が集中して現場が回らなくなり、労働基準法に抵触した業務を余儀なくされる。短期間高額ではなく長期間低額、低割合にしてほしい
- ・ 特にありません

- ・ 子供が住みよい、子供を産みやすい、育てやすい、または透明で笑顔の明るい住みよい街づくり。商売がやりやすい、商いが面白い、生きがいを持てる町。今日より明日、明日より未来が仲良く住みよい街づくり。今日より明日より未来がみんなが見えるよう、誰でも見える町。他県のお手本になるような街、阿児、志摩市を、エトセトラ。
- ・ 支援金等で何度も何度も書類などを出しました。国の決定が出たら県・市はその決定で支援して欲しい。また、何の対象になっていて、心が受けられるのか分からず、受付が終了してから知ったことが多かったです。
- ・ 消費支援、クーポン等
- ・ 無利子で、返済の長い借入金がほしい。
- ・ 減税をして欲しい。使えるお金が増えるということは、それは誰かの売上になる。税金で絞めつけられると何もお店にお金を落とすことができなくなる。コロナで必要経費が増え、地元への格明日が少なからず出ている。
- ・ コロナ対策として飲食店、ホテル、居酒屋等のみ優遇されているが、それ以外の納入業者も大きな影響を受けているので、公平な対策を望む。
- ・ 持続化給付金とか応援支援金など。売上減少が50%、30%以上だけでなく、10%、20%各減少に応じた給付・支援がして欲しい。
- ・ 予算の都合もありますが、平等な支援策をお願いしたい。申し込みをしても不採択では申請に要した時間が苦しく思う。それ以後は全く支援に求めることはなくなりました。
- ・ 今のところ何もありません 事業に関しては、勝手に変えたりできないため
- ・ 所得の低い弱者にも手厚い支援をお願いしたい
- ・ 飲食店だけでなく、テイクアウトのみのお店でも使えるGOTO EAT的なものがあればいいと思います。また、テイクアウトに特化した応援商品券などが発行されればいいなと思います。
- ・ 納税
- ・ 給付金の支援
- ・ 飲食以外業者にも給付金
- ・ 飲食店以外への休業対策金
- ・ 持続化給付金
- ・ 補助金手続の簡素化
- ・ コロナ収束 t するために休業をとるという事であれば、従いますが、それぞれ支援金などの補助があれば行政も大変でしょうが、対策として確実に成果が見られると考えます。
- ・ 弊社の新技術、新工法の販路開拓の支援は受けたいが、それ以外は期待していない（販路開拓の支援も諦めた）。他県への移転を検討中
- ・ ガソリンや必要物品の値上げが止まらない中、コロナでの影響が3割未満であったとしても支援が受けられないのは不公平を感じる。
- ・ 売上減が続く為、補助金や支援金を求めたい。

- ・ 宿泊業者（個人事業者）に支援をお願いします。
- ・ 長引くコロナ禍のため、事業の持続化給付金の支援と増額とスピード化
- ・ 手続き簡素化して～。簡単に支援が受けられるようにしてほしい！
- ・ あまり分かりません。あれば応募したいです。
- ・ 全国民に平等に与えられる助成金
- ・ ない
- ・ デフレが長引きすぎた為、インフレへの対応で値上げするも顧客離れがおこっている。最低賃金が上がったが、単価を大幅に上げられない。食に関する課税見直し又は支援が欲しい
- ・ 支援金など
- ・ 資金繰り一番
- ・ 不公平感のない支援をお願いします。
- ・ 事業に対する補助金
- ・ 特にない
- ・ 旅館業のコロナ支援
- ・ どのような支援を受けるのが良いか分からない。
- ・ 子供の支援が多いが、国民全員に支援してほしい 飲食業や観光業ばかりの支援、何も潤いがありません
- ・ 支援金を一律に全員に配って欲しい。飲食関係ばかりが支援機を!!に不満
- ・ 家賃を支払って仕事をしているのがこんなに負担に感じたことはありません。家賃を取っている人はあまり関係がないですね。出来たら同じ痛みぐらいにして欲しいです。長くなりすぎてますよね。
- ・ 当方の立場としては、やはり前回程度の持続化支援金を再度実施して頂けることがあれば、安心して仕事に打ち込むことができるなあとは考えています。（実際はどうなんでしょうか）
- ・ 冷蔵庫等の省エネ化支援
- ・ 市でまたプライム商品券やってもらいたい
- ・ 無い
- ・ 協力金の支援があれば事業を続けることができるので何とかお願いしたい。
- ・ 今のところ助成金や借入金で余裕がある程度あるが、コロナが落ち着いた先の税金の増税を考えると不安がある。その辺を考えて欲しい。
- ・ 大きな改革への助成金だけでなく、中規模、小規模な改革にも光を当てる助成金。手続きの簡略化。
- ・ 小売店は各種補助金に該当しないものが多いので、観光地として、観光業と同様に支援してほしいです。
- ・ 税金の停止
- ・ 飲食店の認証制度の有効活用、及び認証店のメリット確保。各種手続きの簡略化。サービス業の賃上げによる雇用の安定。

- ・ 小売業に対しての支援をもっとしてほしい。観光業、飲食業にはいっぱいあるのに対して一般小売業には何も無いのはなぜですか コロナで困っているのはいっしょなのに？
- ・ 大きな補助金（200万等）について見込まれない中、小さなことを細々されても何も改善されない。特に期待していない。
- ・ 助成金、給付金の手続きの補助。PCからの申請が多く分からないことが多いので支援して欲しい。
- ・ 新型コロナの第6波に対応する「蔓延防止等重点措置」の支援金が欲しい。申請内容を簡単にして欲しい。
- ・ 三重県地域経済応援支援金の対応が遅く、未だ支給されていない状態なので、しま緊急事態措置特別支援金も締切期日を延ばして欲しいです。
- ・ 飲食店だけでなく、どの事業も影響を受けていると思うので、全体的な支援を望みます。一次的な法人税減税、雇用を維持している会社への支援など。
- ・ 事業継続支援補助金
- ・ 大型連休の廃止
- ・ 国の財政を考えるとどうにもなりません 特になし
- ・ 観光業以外の産業は国や県、市の支援が受け難い側面があります。その他産業への支援があれば広報頂きたいです。
- ・ 支援金の額が少ないのでもう少し上げて欲しい
- ・ 建設業にも目を向けて欲しい。飲食店や観光業ばかりの支援が先走りしているように感じる
- ・ 補助金や協力金を申請する手続きが難しいので、もっと分かりやすくして欲しい。
- ・ 持続化給付金をして欲しい。法人に対する支援は多数あるけど個人事業所に対するものは少ない。情報も入り難い。
- ・ しまスマイル商品券の再発行をして欲しい。
- ・ 持続化給付金を再度行ってほしい
- ・ 理容店にも補助金を出して欲しい。
- ・ 持続化給付金の再給付
- ・ まん延防止などの影響により予約のキャンセル（多数）、お客様の減少により売上ダウンなどの支援があればいいのにとおもいます
- ・ 支援金・補助金等の情報をもっとわかりやすく公開してほしいと思う
- ・ 飲食店への協力金は手厚くあり、そこに取引している卸売業者に対しては、支援金支給へのハードルが高すぎる！協力金をもらって、車など購入している店もある！志摩市での飲食店の家賃と四日市、鈴鹿などの北勢地区の家賃を比べてみたら志摩の飲食店への今日協力金が高過ぎ！何とかならないのか！志摩の飲食店の中では「コロナバブルだー！」という人もいる。そんなことを聞くと、私達卸売業者は腹が立つ！もっと支援の方法を考えて欲しい！
- ・ 月次支援金などの継続をお願いしたい

(9) 事業活動上の課題

- ・ 人手不足
- ・ 人材不足
- ・ お客様に認知されることです（まだ開店して日が浅いため）
- ・ 借入金の返済、事業の継続
- ・ 集客の率を上げることです。GOTO トラベルの見直しをして欲しい。
- ・ コロナ終息後の人手不足が心配されます。
- ・ 新事業をするための設備の確保、やりたいことがあるのに不安があるためなかなか進んでいかない
- ・ 課題と言うよりも不安という面でコロナ禍で徐々に回復しつつあった販売先の勢いがまたコロナの増加でどうかわるのか。 勢いが落ちたときに次にどうするか？
- ・ 事業継承
- ・ 景気が良くなるように考えて欲しい。
- ・ お客様も私もコーヒー1杯でコミュニケーションを取って元気を維持出来たら十分で特に課題はありません。
- ・ 質の向上
- ・ お客さまが安心してお食事できるお店を目指す
- ・ 夜は車が通っていない。コロナ、コロナで人が出ないので、何をしてもお手上げです。
- ・ 売り上げ増
- ・ 能力の高い従業員の確保
- ・ 資金、設備投資（今の事業で）
- ・ いつ事業を辞めるか悩んでいます
- ・ IT 関連の導入と知識の向上
- ・ 競合他社との差別化で顧客を獲得し、安定して売上を伸ばすようになるには、設備投資が必要だが、現状では目途が立たない。
- ・ 金
- ・ 資金調達
- ・ 集客
- ・ 資金繰り、販売方法
- ・ 今後、コロナ後の不況に対する備え。社会的不安からの購買意欲の低下に対するセールスの仕方
- ・ お客様が安心して来店してもらえるように感染対策をしっかりしたい
- ・ 観光客の誘致
- ・ 感染者を出さずに営業をしていくにはどうすればよいか。感染者が出たらどうすればよいか。お客様の見込みが立たず仕込みが難しい。営業すればお客様が見えなくても経費はかかる。休業すれば信用が下がる。来客が増えれば感染リスクは上がる。
- ・ 従業員のコロナ対策

- ・ お客様がお土産が買い易いまたは津市からバス、松阪からバスで乗り物で歩いて、自転車で、歩いて、バイスクルで、または乗り捨ても出来る客、所々に自転車が置けるまたは借り入れ戻すような設備の町。不安はいつの世もあるけれど。バスが半額と1割とか、乗り物のほかにも特典を
- ・ 人の動き
- ・ 売上
- ・ 夜の来店がすくない。
- ・ 売上を伸ばすしかない。そうでないと店舗を出して若者を雇用したいという目標ができなくなる。地域貢献したいと思う志が夢で終わってしまう。知恵が欲しい。諦めたくない。
- ・ 感染症対策、資金繰り
- ・ 従業員の高齢化
- ・ コロナ感染しない、させないを目標にしていますが、身近でコロナ感染が確認されたことを知り、怖いと感じたと共に、もっと予防に努めたいと思います。
- ・ 資本金
- ・ コロナの収束
- ・ 経済の活性化の施策が重要
- ・ 原材料の高騰による利益率の圧迫
- ・ 顧客に安心してきてもらえる。
- ・ 資金繰り、人材確保
- ・ 観光、人の流れ
- ・ 営業活動の自由化を期待します
- ・ コロナ禍の中お客様の安全確保につとめる
- ・ コロナに関係はないとは思いますが、地代の遅延があり、理由も申し出がないので、対応に困っています。
- ・ 県外のお客様断っています。困っています。
- ・ 売上UP
- ・ 顧客と私の高齢化、そして同業の小売店の売上減で問屋さんも少なくなってしまったこと。品物も少なく、客数も減って、お客様のニーズに答えられないこと。
- ・ コロナに感染しないために退職したり募集しても人手が集まらないなど仕事を断ることがあり、人手不足を解消したい。
- ・ 感染対策の徹底。集客
- ・ 事業終了のタイミング
- ・ 人口減少、高齢者の一人生活、また介護施設への入所、デイサービスへの通い等の人が多く、店舗への来店、買物難民での声を聞きます。たくさんあった店の多くが閉店したためかな。よく分かりませんが、個人営業社はどうしたらいいのだろう。
- ・ 人材確保すること
- ・ 県外に簡単に行けないこと

- ・ 観光客が増えると待ちも店も皆が潤うと良いと思います。
- ・ 顧客減少の回復
- ・ 人材確保
- ・ 県内外へのアプローチ
- ・ アルバイトやパートが飲食店に集まり難い
- ・ 県外からの誘客
- ・ 観光客増加すること
- ・ 商品の販売方法について
- ・ 人手不足！
- ・ イベント関連の仕事がゼロなのでその穴を埋める
- ・ 資金繰り、不安である。
- ・ 事業主の高齢化
- ・ 特にない
- ・ コロナの感染対策をしっかりと、お客様に安心して来店して頂く。
- ・ サービスの利用者を増やす。
- ・ ナシ
- ・ 経済活動が元に戻ることに。やはりコロナ収束
- ・ 両親が高齢のため、事業を継続したいが、前年の売上により給付金があるので、事業主を変えられない。
- ・ コロナ対応で人の流れを止めるような政策を取られたときは補助金が頂けないと店の存続ができません。家賃が大きく、苦しくなります。事業活動を上手く続けたいです。病気にかからないようにとても気を付けています。
- ・ 全くの個人事業であり、現在のところ後継者もいない中、自身の高齢化に伴う「体力面での衰え、健康面での不安」というのが一番の課題であります。
- ・ 人口減少
- ・ コロナの終息
- ・ 健康
- ・ 若い人の雇用を促進したい
- ・ 安定
- ・ コロナに翻弄され、キャンセル対応が大変。
- ・ 人の流れがなければ売上はなく、流れがあれば感染の確率があるというジレンマが発生します。感染予防をしながら店に足を運んでもらう対策が必要ですね。
- ・ 従業員の高齢化と人手不足
- ・ 軽油、ガソリンの高騰のため利益が出ない。荷主もコロナで大変な中、運賃が上がらないため。
- ・ 雇用調整で減員した従業員のコロナ後の確保。会社全体の売上は伸びたが、これは県外事業所の伸びで本社は減少している。本社の立て直しが必須課題。
- ・ 仕入資金調達。集客、宣伝。
- ・ 借金

- ・ 顧客に対してのアルコール消毒等の感染予防のお願い。常連だと特に声を掛けにくい。
- ・ コロナ感染の拡大や縮小に伴い、繁閑の影響があまりに大きく、事業計画を立てられないこと、また人員の確保が難しいこと。
- ・ 人の動きが制限され、収入が回復しない中、コロナ融資の返済が始まること。
- ・ 1日も早いコロナ収束です。
- ・ コロナもそうですが地方の店では一人暮らしになったおじいちゃん、おばあちゃんの食生活はどうなっていくのか？ われわれみたいな店はどうしたらいいのか
- ・ 特になし
- ・ なし
- ・ 他店のIT化が進み、お客様がITに慣れてきているため、旧体制での売上が見込めなくなってきた。
- ・ 年間を通じての客の入込を考えている
- ・ ”コロナ”の早い収束を期待
- ・ 従業員の老齢化
- ・ 資材の安定仕入。価格の安定

(9) 志摩市商工会に対するご意見・ご要望

- ・ 耳寄りな情報等があれば教えていただきたいです
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ 経理を頼めて有り難く思っています
- ・ 助成金の情報が欲しい 分かりにくい
- ・ 一時支援金申請時には丁寧な対応して頂き誠に有難う御座いました。
- ・ 支援金等の情報発信を明確に伝わるようにして欲しい。
- ・ いつも親切でありがたいです。
- ・ いつもお世話になっています。ありがとうございます。
- ・ いろいろ教えて欲しい
- ・ 補助金の広報。対象を分かり易く。申請の支援
- ・ コロナ禍の中職員の皆様方懸命に働いておられ頭が下がります 申告時期で忙しくなりますが、身体に気をつけてください 申告を毎年しているのにすぐ忘れ手取り足取り指導していただき余分な手間をかけ申し訳なく思っています。とても親切にご指導していただき、おかげで毎年無事済ませております。本当にありがとうございます
- ・ 助成金、補助金などの情報があればご教示ください。
- ・ 利用できる助成金教えて 一方的じゃなく返事ください
- ・ 助成金や補助金など、細やかな情報提供
- ・ 商工会さんには、たくさんの協力をして頂いています。ありがとうございます 色々な支援の情報を素早く教えていただきたい
- ・ 特になし期待していない
- ・ 異業種間の交流、情報交換の場の提供。公的助成の申請方法の教示
- ・ こんな補助金、助成金、給付金があるなど、もっと教えて欲しい。
- ・ とにかく人をたくさん呼んで欲しい。地域活性化して欲しい。
- ・ これからも宜しくお願いします。
- ・ 同じその人の目線に慣れる人、その人、十人十色、百人百色、その気持ち、気分が分かる人、千差万別の世の中、時代であれど、理解力のある人々が相談できる人を。頭は理解だけはあるだろうけど、また必要な課が少ない。近くにない。あちらこちらと近くにない。バラバラな課である。近く、便利な専門課が集まって欲しい、周辺に。コロナ禍もっとイベントを。コロナ禍に負けない。ぼちぼちとゆっくりでないスピードのある課。子供が宝から生まれてきた。老人をもっと大事にしよう。ありがとう、おはよう、すみません、こんにちわ、おやすみなさい、失礼します。声を掛け合う街づくりを。人はどこへ向いているのだろう。
- ・ 商工会には入っていませんが、すごく助けて頂いて感謝しています。ありがとうございます。
- ・ 消費拡大支援
- ・ 観光客が多くなるイベントがほしい。

- ・ いつもお世話になって助けて頂いています。従業員の所得税の減税方法や退職金の作り方など個人事業でも魅力のある働ける場所作りの方法などあり脚たら教えて欲しいです。あと売上UPの方法も・・・
- ・ 非商工会員に対する対応をもっと親切にして欲しいと思います。
- ・ いつもお世話になっておりありがとうございます。またこれからも宜しくお願いします。
- ・ 給付金、支援金の申込み（手書き、スマホから）両方書き方を教えてもらえるコーナー（ブース）を作って欲しい。給付金、支援金もらえるものの一覧表を毎月通知して欲しい。
- ・ 支援金、補助金の情報を教えて頂きたいです。
- ・ Q13（長引くコロナ禍のため、事業の持続化給付金の支援と増額とスピード化）の働きかけ
- ・ 支援金等の情報をもっと発信して欲しい。
- ・ 弁護士相談会 フィナンシャルプランナー相談会
- ・ どんな支援が受けれるか、各事業所に対して教えて欲しい！
- ・ あまり分かりません。
- ・ 補助金、助成金などの情報の文面での発信。問い合わせ窓口、相談会の開催
- ・ いつもお世話になっているので満足です。
- ・ 支援金などのタイムリーなアナウンス 他県と比較し弱いと感じています。
- ・ 事業継続のための支援金、補助金等のお知らせや、それに対するサポートをして欲しい
- ・ いつもご親切にご指導いただいております 感謝しております
- ・ 商工会員が求めていることは何か？を考え行動してください！
- ・ 有益な補助金などあればもっと商工会の方から知らせて欲しい
- ・ 経営面に関する細やかな情報を支援面を絡めて発信してください。
- ・ 会員以外に対する支援がどの程度あるのか分からない。援助して頂けることがあれば知りたい。
- ・ コロナの影響対応のため、訪問による個別の経営指導が必須である。本来、商工会の仕事は訪問指導が最も重要であるが、全く行っておらず、その責務を果たしていないことは明白である。 原因は、職員数は足りていると思うが、そのスキルが問題だと考えられる。
- ・ 飲食店、環境行に対する協力金、支援金が多くあり、不公平な感じがします。元々売上が少ないところに協力金を出して利益を出しているところが多いように思います。
- ・ 国、県、市が出している支援を分かり易く教えて欲しい。
- ・ 何を要望していいのかわからない。
- ・ 支援金などがどこまで受けれるのかわからない。

- ・ 売上以上の給付金で・・・という噂がありますが。申請手続きが大変（高齢者には無理!!）みたいだと!!実際は税金はどうなるのか?（もらった後は!!）勿論売上としての給付金だから!!当然税金はつく!!と!!
- ・ 商ばかりではなく、工の方にもしっかりと取組をして欲しい。
- ・ 現下のコロナ禍での支援金受給に際しては、色々アドバイス、ご指導いただきまして本当にありがとうございました。助かりました。
- ・ ご苦労様です
- ・ 支援策の情報を随時教えて欲しい。
- ・ いつも相談に乗っていただきありがとうございます!!補助金申請や、税理士への相談など、事業を継続する上で本当にお世話になっております。
- ・ 日頃お世話になっておりますが補助金が出るとか申請の方法とかの連絡は観光協会のFAXによりいち早く知ることができています。それがなければ詳しいことが分かることができません。商工会からのFAXもないので少しがっかりしています。
- ・ 助成金、補助金制度の会員への積極的発信。念い最低一回でも商工会から会員への訪問。
- ・ 定期的に相談できるような案内や、交流できるセミナーなど開催して欲しいです。
- ・ よくしてくれてありがたく思っています。
- ・ 各事業所の実情把握。産業、商業の活性化による志摩市の魅力創出。
- ・ この地域で生き残れるビジネス展開をしていくための、経営コンサルティング的な立場で広く事業展開してもらえたらと思います。
- ・ 支援金の手続き補助
- ・ コロナに対する支援金をもっと早く分かり易いように新聞などの広告に載せて欲しかった。
- ・ 商工会職員の役割を果たしていない。もっと志摩市の観光業の皆様、飲食業の皆様と共に力を合わせ、志摩を繁栄してってください。コロナ禍で厳しい時ですが、宜しくお願いします。
- ・ 支援金などの情報を個別にもください。
- ・ 観光業以外の産業は国や県、市の支援が受け難い側面があります。その他産業への支援があれば広報頂きたいです。
- ・ 人材（若者）が市内に留まってくれるような対策・工夫
- ・ 給付金等の支援の情報が欲しい。法人より個人事業所の方が支援が少ない気がする。
- ・ 税務会計費用を安くして欲しい。見直して欲しい。
- ・ いつも何かと大変お世話になっております。ありがとうございます。飲食店以外にも借入でない支援が有る場合お知らせしていただきたいです（今までもお知らせ頂いていますが今後も!!）
- ・ 補助金申請の際、とても親身になって手伝ってくれて分からないながらも申請できた。おかげで2つの補助金にさいたくされました。ありがとうございました。
- ・ 国、県、市等の支援金の情報を早めに知らせて欲しい。

- ・ 分からないことがあればまたアドバイスお願いいたします。
- ・ 補助金の対象は飲食が多く建設業は手薄かと思えます
- ・ 支援をもっと情報発信してほしい
- ・ いつも親身にサポートしていただき、感謝申し上げます。
- ・ 2022 年来年より和具に大規模なキャンプ場施設の工事の着工予定 その場内で、海の家（飲食店）をオープンよていしているのので、ご協力お願いします 催し物として、土日祝日には多数のブースの設置、マグロ解体ショー、流木アートなど体験型施設を目標にしています。よろしくお願いします。
- ・ 生活することもままならなくなっているこの現状。事業資金や支援金を「水産業」にも支援して頂けるようお願いしたいと思うばかりです。
- ・ 一部の企業等に偏って支援（補助金の案内や訪問）しているように思われる 商工会による訪問等、月刊誌等取るだけで支援等や補助金の案内など一度もされたことがない 訪問の際意見や要望などを聞いてほしい 一度も補助金を使っていない企業にもう少し案内等気を配ってほしい
- ・ 国の月次支援金について相談したら、商工会員はサポートできるが、会員外は津のサポートセンターへ行ってくださいというので諦めた。国とか県からサポート料は頂いてないのですか。ネットの使える人は頂いて、そうでない人は支援して頂けないのは不公平！
- ・ 色々な要望に対応していただき本当にありがとうございます。 今後もよろしくお願いします。
- ・ 会員に、面倒くさくても、老人が理解できるように教えてください。本当に老人は何を聞いても理解度0なものです。申し訳ありません。自分が一番情けないのですが、申し訳ありません。
- ・ 真面目に仕事されてお疲れ様です。国や県からおかしな補助金や給付金や政策が出てきたときは、横のつながりで反論してください。
- ・ 補助金申請ではいつもお世話入っております。これからも宜しくお願いいたします。

【全体考察】

昨年度調査では、一般のアンケートに比べてフリーコメントの記載が非常に多いという印象を受けたが、今年度調査では件数、文章量共に大幅に減ったという印象を受けた。昨年度は、コロナ初年度で不安や先行き不透明感があり、行き場のないそのような不安や不満、要望をフリーコメントして頂いていたと推測されるが、この1年間で、それらを口に出して話す機会や、同様のアンケートに記載する機会があったり、あるいは行政等の施策により解消されたり、自分の中で整理出来たりしたために、フリーコメントが減少したのではないかと考える。「要望しても実現しないので書かない」という諦めからの減少でないことを願いたい。フリーコメントでは、後述する「支援策情報発信」「手続き簡素化」が目立ったことに加え、これは志摩市に限ったことではないが、コロナ禍の飲食店向け支援策が小規模な事業所ほど有利になりがちであることや、飲食業だけに手厚いことを指摘するコメントが多く目についた。

業種別には、『農林水産業（当市の場合は主に水産業）⇒（食品）製造業⇒卸売業⇒運送業⇒飲食業、宿泊業』というサプライチェーン全体に渡って大きな影響を受けていることが分かった。これは、その先の下流に位置する消費者が、自粛、外出控えにより飲食店で外食しなくなったり、旅行に行かなくなったりしていることに端を発している。蔓延防止等重点措置が解消されてすぐに人手が急増することは感染症予防と経済の両立を考えると望ましくないので、徐々に増加し、春休み、GWで上記サプライチェーン全体に渡って復活することを願いたい。上記サプライチェーンに属する小売業は、取扱品目が多岐にわたり、自粛、外出控えをしても生活必需品の購入などのために利用するので、影響は受けているが、その影響は上記の業種ほどは大きくないようである。

このようにB to B、B to Cを問わずに一部例外的に影響を受けていない、あるいはコロナがプラスの影響となり業績を拡大している事業所もあるが、全体としては大きな影響を受けていることが分かった。

一方で対策として、資金調達、雇用関係、支援策利用、その他日常における対策に分けて確認したところ、資金調達はコロナ初年度である昨年度で大きな資金調達を済ませており、今年度の資金調達の動きはあまり大きいものではなかったことが見えてきた。今年度調査において「経営者からの借入」が増加していたが、これが借入余力による制約であったり、あるいは「民間金融機関のセーフティネット保証融資」制度が終了し、公的金融機関の「コロナ特別貸付」も2022年6月（延長可能性あり）で終わろうとしている影響であれば、将来の資金需要に備えて何らかの施策や支援が必要だと考える。

雇用関係の施策はあまり講じられていなかったが、今年度調査から新たに設けた「新規採用」に関する項目に一定数の回答を頂いたことは明るい兆しだと前向きに受け止めている。支援策利用は、要件に該当するか否かもあるので利用が進んでいるかどうかを回答数だけから判断することは難しいが、フリーコメントで「支援策情報発信」を求める声や、「手続き簡素化」を求める声が昨年度調査に引き続き多かったことを鑑みると、一層のサポートや支援の取組が事業所から求められていることが分かる。

アフターコロナを見据えて行いたい事業計画を持っている事業所や、今後「事業の業態転換」を予定している事業者が、必ずしも数は多くはないものの一定数存在していること

は心強い動きだと考える。志摩市内で、新規事業や業態転換に取組み、成功している事業所が増えることが、他の事業所の同様の取組を後押しすることに繋がるものと思われるので、事業再構築補助金利用だけでなく、それを周辺で支えるような施策が必要だと考える。

ようやく長かったコロナ禍の出口が見えてきたようだが、現時点でコロナ禍は約2年と長期化しているので、コロナ疲れとメニューの豊富さについていけずに支援策等に対するアンテナが低くなったり、日常における対策が緩くなったりしている可能性がある。このようなアンケートを通じて施策を周知すること、また改めて感染症対策徹底の注意喚起をすることには大きな意義があると考えられる。また、ここから得られた意見を関係者にフィードバックしたり、支援施策に活用したりすることで、このアンケート結果が更に有効に活用されるものと期待できる。

以上